

K A W E 喉頭鏡

【禁忌・禁止】

本品を再使用する場合は、洗浄・滅菌を行なった後に再使用する。[感染の恐れ]

【形状・構造及び原理等】

本品は、ステンレス鋼製のブレードとハンドルの2つの構成部品から成り、それぞれを個別に製品として供給するものです。使用するときには両構成部品を合体させて、ブレードを口腔から直接挿入することで喉頭を展開することができます。

本品には、照明機能が内蔵され、ブレードの形状・大きさによって種類がある。

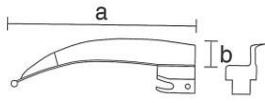
1. 形状・大きさ

本品には形状・サイズにより、次の種類がある。

ファイバーオプティカ (7376)

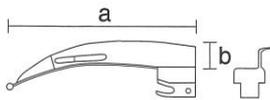
ブレード

メガライトマッキントッシュ *



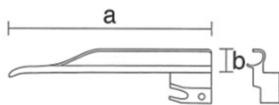
サイズ	0~5
寸法	a : 82~176mm b : 14~20mm

マッキントッシュ *



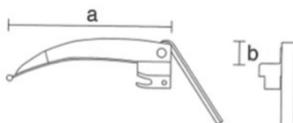
サイズ	0~4
寸法	a : 80~155mm b : 13~25mm

メガライトミラー

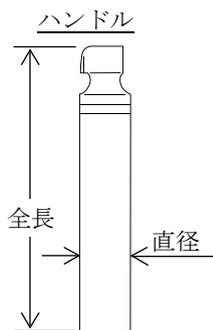


サイズ	00~4
寸法	a : 66~210mm b : 11~18mm

メガライトフラップライト



サイズ	3~4
寸法	a : 135~155mm b : 18mm



サイズ	直径	全長
スモール	19mm	152mm
ミディアム	29mm	152mm
ショート	32mm	111mm

【使用目的又は効果】

麻酔又は救急医療等で、気道確保のために気管(人の気道)への気管内チューブの挿入、配置を支援したり、異物を除去したりするために用いる器具をいう。喉頭及びその周辺の観察、診断、治療にも用いる。ハンドル、ブレードから成る。照明装置を内蔵するものもある。ただし「軟性挿管用喉頭鏡」、「硬性挿管用喉頭鏡」、「ビデオ軟性挿管用喉頭鏡」および「ビデオ硬性挿管用喉頭鏡」に該当するものを除く。

【使用方法等】

1. 使用前に、本品を洗浄・消毒・滅菌等を行なって清潔にすること。
2. 患者のサイズに合ったハンドル及びブレードを選択する。
3. ハンドルの底蓋を回転し結合部と離して、筒内に電池2本を入れる。(極性を逆にしないこと)
 ※LEDランプには極性があるため、ショートハンドルの場合は必ず内部記載の指定の方向で単3乾電池2本を装着すること。
4. ハンドルの結合部にブレードを取付け、ブレードを直角の位置にしたとき、ブレード先端部から照明光が得られることを確認する。
5. スニッピングポジションをとる。枕の高さ、首の位置を確認すること。
6. ハンドルをしっかり握り、ブレードを患者の右口角から口腔内に挿入する。
7. 異物や分泌物を認めたときは、吸引あるいはマギール鉗子で除去する。
8. 喉頭を展開し、気管挿管等を行なう。
9. 使用後は、洗浄・消毒・滅菌等を行ない清潔に保管する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意
 - ・気管へのチューブ挿入する場合は、安全に静かに行ない、強い抵抗のある場合は中止し、無理な挿入は避けること。
 - ・万一製品に傷・異物・劣化などを発見した場合は、使用しないこと。
2. その他の注意
 - LEDランプは安定した点灯を保つために高電圧を必要とします。電圧が不足すると、点灯しなかったり、光源がちらつく原因となるので乾電池交換は早めに行なうこと。乾電池交換の際には、2本同時に同じ種類のアルカリ乾電池へ交換すること。マンガン乾電池は高電圧を保てる期間が短いため使用しないこと。また、充電式乾電池は必要な電圧に満たないため使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

1. 洗浄後、腐食を防ぐために保管期間の長短に関わらず必ず乾燥させること。

2. 水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。
3. 異なる金属と接触して保管しないこと。〔錆の発生〕
4. 使用頻度が少ないときは、滅菌して単品包装し保管するとともに、滅菌の有効保管期間を管理してください。
5. 長時間使用しない場合は、ハンドルから乾電池を取り外しておくこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：eastSIDEMED 株式会社 **

東京都文京区本郷3-24-5

TEL 03-3815-0056 FAX 03-3818-4085

製造業者：キルヒナー ウント ヴィルヘルム

Kirchner & Wilhelm GmbH + Co. KG

国名：ドイツ

【保守・点検に係る事項】

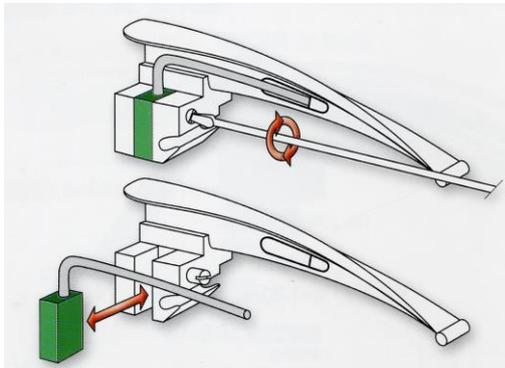
1. ランプの交換

- ① ヘッドより、ランプのネジ部分を引っ張って外す。
- ② 新品のランプのネジ部分を持ち、ランプのガラス面が先端になるようにヘッドに挿入し、回しながらピッタリと装着する位置を探して奥まで押し込む。

2. ライトガイド（ファイバー）の交換

ブレード本体（マッキントッシュのみ）のねじを緩めてライトガイド（ファイバー）を引き出すだけで簡単に交換できます。

※メガライトマッキントッシュ、メガライトミラー、メガライトフラップライトは、ファイバーの交換ができません。



3. ブレードの消毒・滅菌

使用后、流水で血液や体液を洗い流し、消毒または滅菌を行なうこと。

滅菌は、EOG滅菌、高圧蒸気滅菌が可能です。

- ① 消毒は、消毒薬メーカーの推奨する濃度、時間に従って浸漬する。
- ② 洗浄に生理食塩水、塩素系溶液、ペタディン溶液、過酸化水素溶液を使用しないこと。〔腐食する恐れ〕
- ③ 高圧蒸気滅菌は、頻繁に行なわないこと。〔ライトガイドの寿命を縮める恐れがある〕
- ④ 高圧蒸気滅菌は、次の条件で行なってください。*

保持時間	滅菌温度	乾燥時間
30分以内	121℃	15分以上
4分以内	132℃	20分以上

- ⑤ 超音波洗浄は、しないこと。

4. ハンドルの消毒

アルコールで十分拭いてください。水や洗浄水に浸さないこと。

5. その他

- ① 乾電池、ランプ、ライトガイドは、洗浄時に外し、内部の水滴を取り除くこと。ハンドルとの結合部の電気接点も乾いた布で磨いてください。
- ② 使用前、使用後に、汚れ、傷、曲がり、可動部の動き等に異常がないかを点検すること。
- ③ LEDランプには極性があるため、ショートハンドルの場合は必ず内部記載の指定の方向で単3乾電池2本を装着すること。